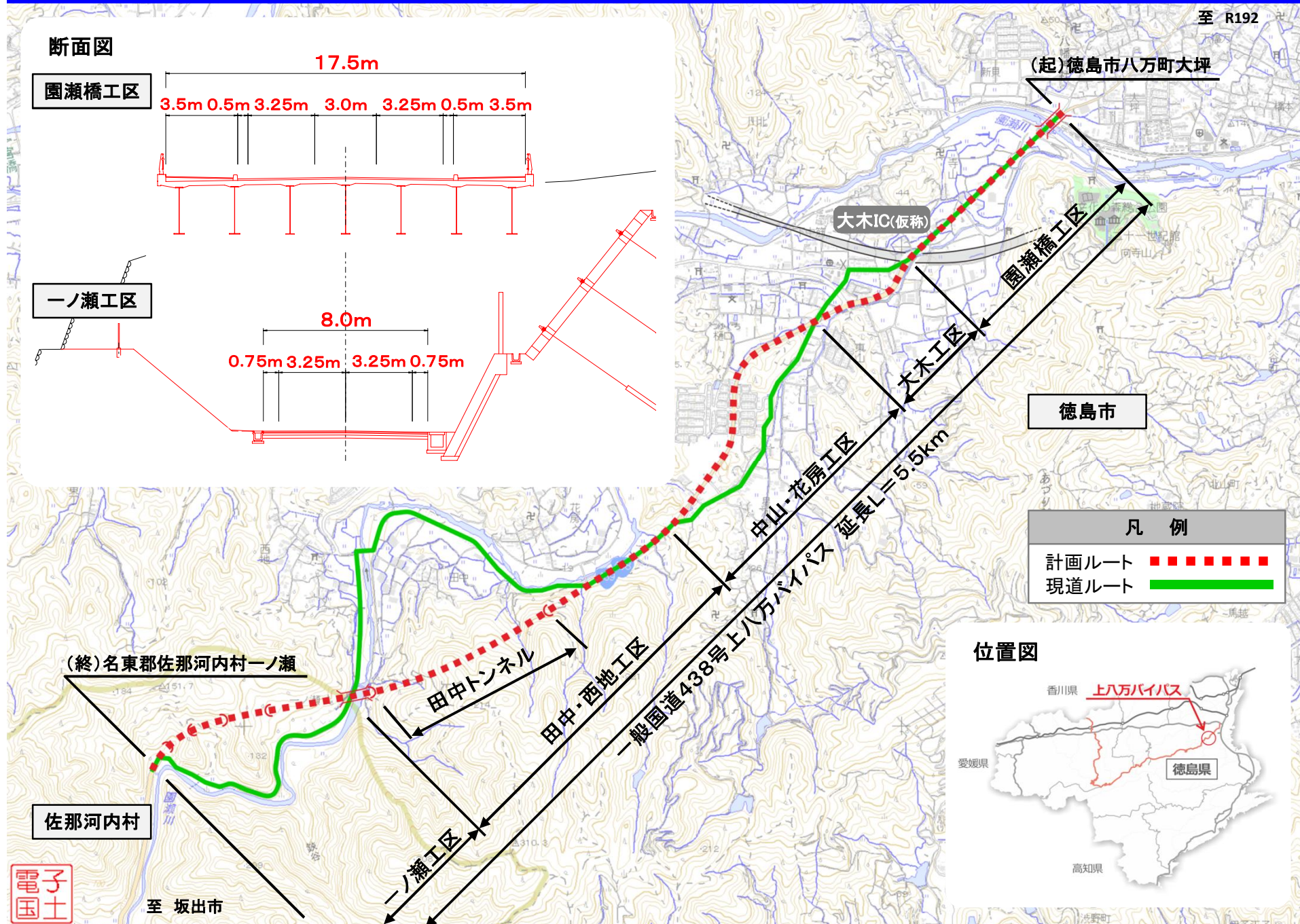


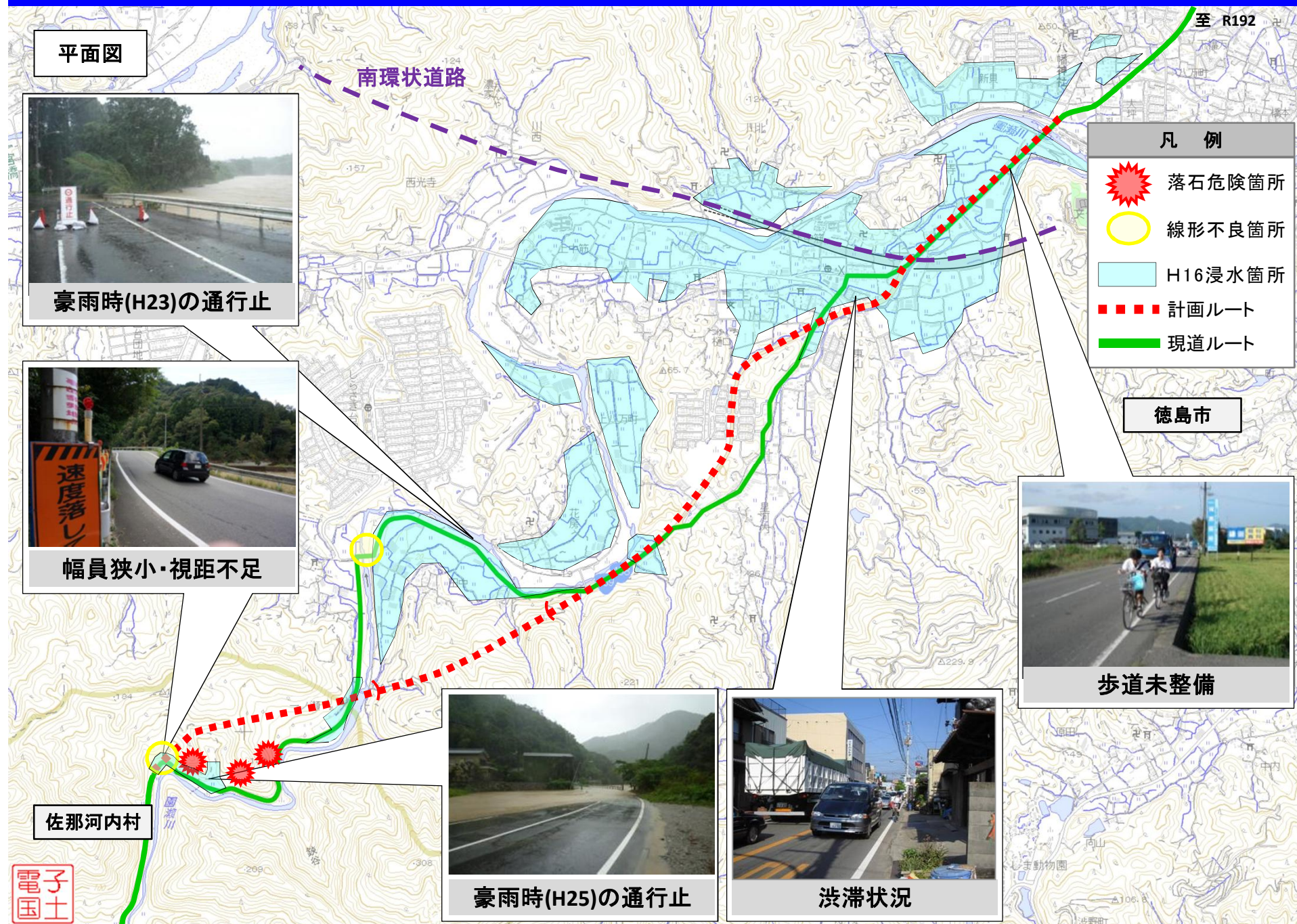
再評価【番号22】

一般国道438号  
上八万バイパス

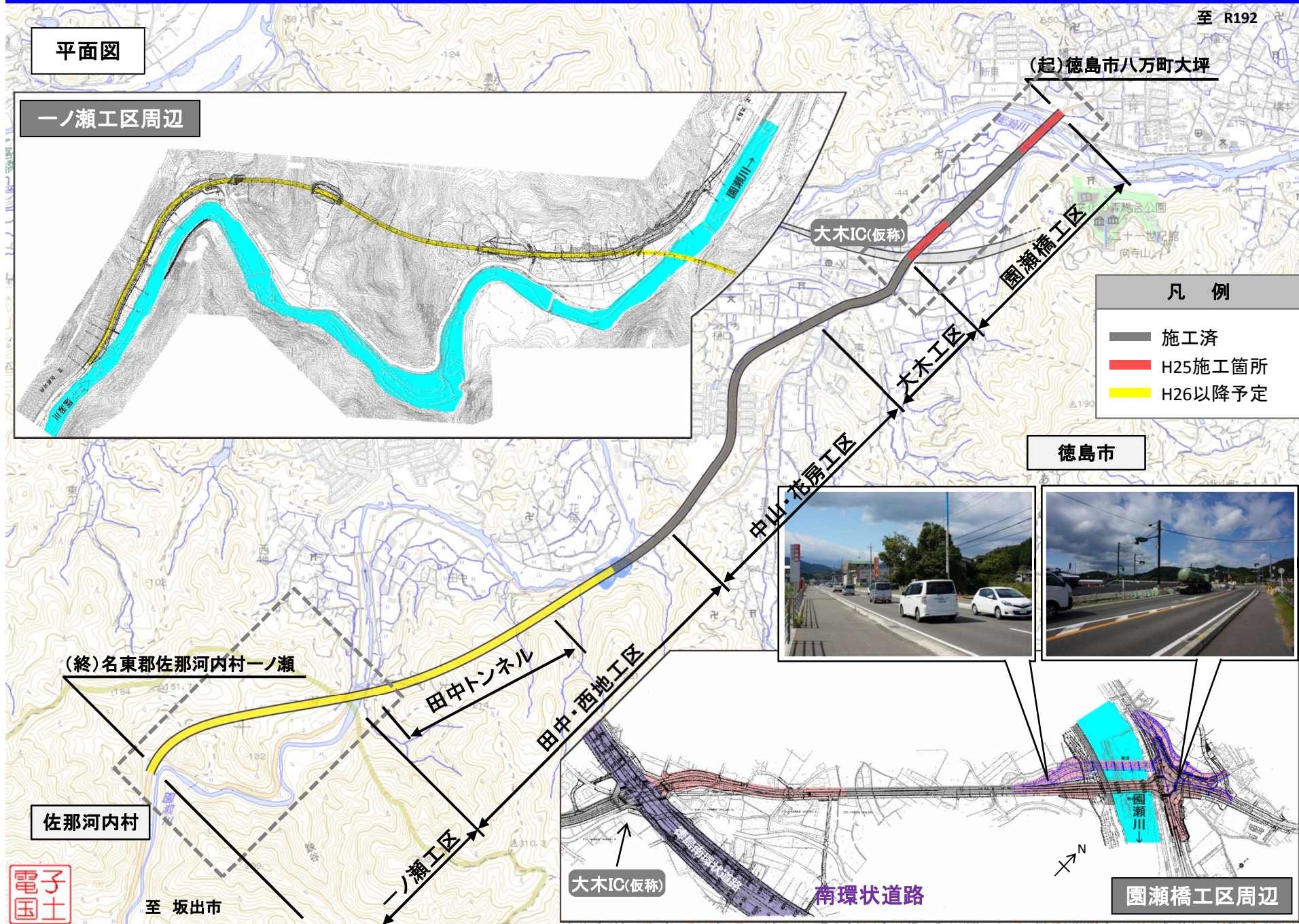
# 1. 事業概要



## 2. 現道の道路交通上の課題



### 3. 事業の進捗状況



## 4. 事業評価結果

### 貨幣換算可能な整備効果

- ・ 走行時間短縮便益
  - ・ 走行経費減少便益
  - ・ 交通事故減少便益
- 計 **170.4億円**  
(現在価値化後)



### その他の便益

#### 医療

- ・ 救命率の向上効果
- 計 **16.7億円**  
(現在価値化後)

13.3億円

#### 環境

- ・ 大気汚染や温暖化防止効果 0.6億円
- ・ 騒音低減効果 2.8億円

※費用C=141.7億円 (現在価値化後)

$$B/C = 1.2$$

(参考) その他の便益を含むB/C=1.3

### 貨幣価値に表れない整備効果

#### 防災・減災

- 緊急輸送道路ネットワークの強化  
⇒ 道路の走行性、安全性が向上  
⇒ 国道55号の多重性を確保
- 災害拠点、避難場所へのアクセス強化  
⇒ 地域防災力が向上

#### 安全・安心

- 安全・安心の確保  
⇒ 歩道未整備区間の解消

#### 産業振興

- 物流の効率化  
⇒ 輸送の効率化

## 5. 道路整備による多様な効果①【貨幣価値換算可能な整備効果】

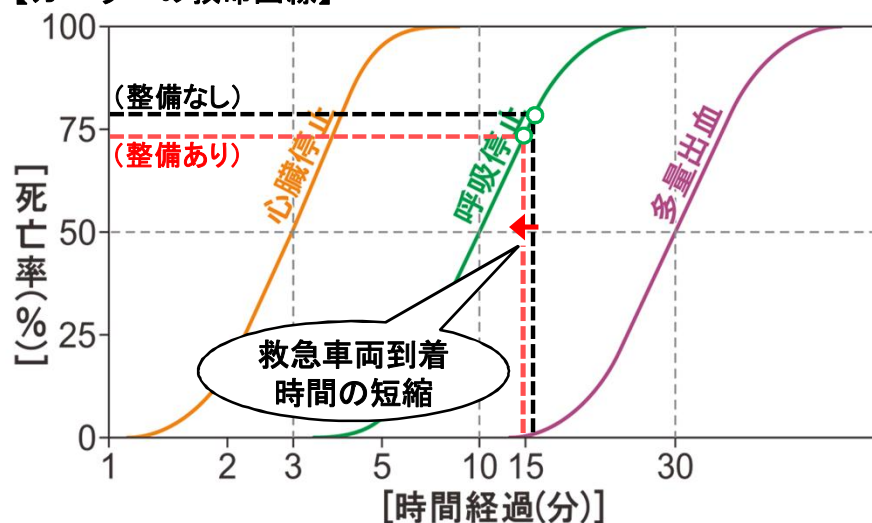
### ◎その他の便益

#### 医 療

##### ■救急医療へのアクセス向上

- ・ 徳島市東消防署から集落までの**救急車両到達時間が短縮**されることにより、**救命率の向上**が見込まれる

【カーラーの救命曲線】



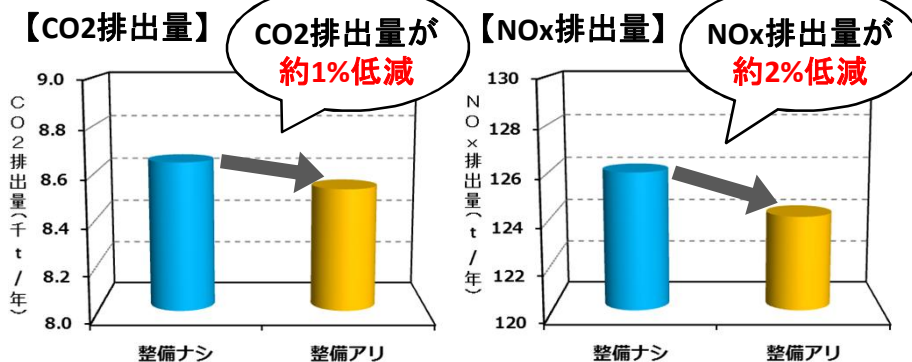
- ・ 呼吸停止後の死亡率が**約3%低減**

**救命率の向上効果 : 13.3億円**

#### 環 境

##### ■地球環境の保全効果

- ・ **CO<sub>2</sub>、NOxの排出量が抑制**されることにより、**大気汚染・温暖化防止効果**が見込まれる



**大気汚染・温暖化防止効果: 0.6億円**

##### ■騒音低減効果

- ・ 現道の通過交通がバイパスに転換することにより、**現道沿いの騒音の低減効果**が見込まれる。

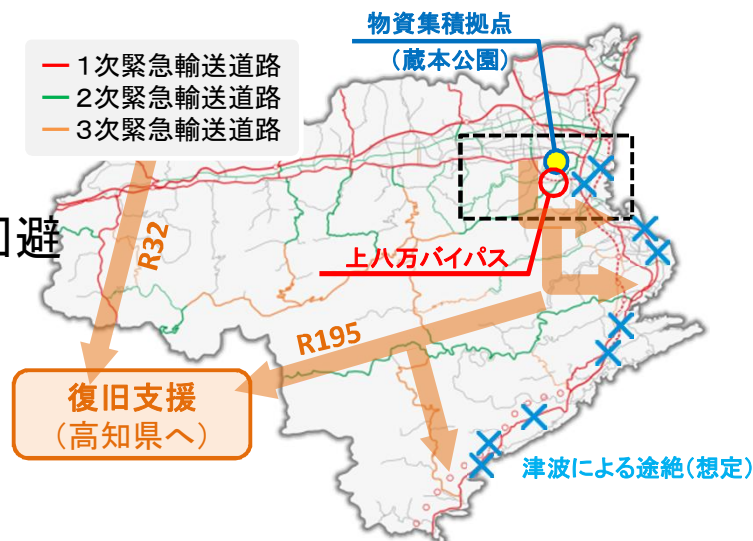
**騒音低減効果: 2.8億円**

## 5. 道路整備による多様な効果②【防災・減災】

### 【防災・減災】災害に強い道路ネットワークの構築

#### ①緊急輸送道路ネットワークの強化

- ・幅員狭小の解消・落石危険箇所、園瀬川氾濫箇所の回避
  - ➡走行性・安全性の向上により、物資輸送等が円滑
  - ➡迅速・確実な初動対応の効率化
  - ➡国道55号の多重性(リダンダンシー)を確保



#### ②災害拠点、避難場所へのアクセス強化

- ・徳島県立中央病院などの災害拠点病院、防災拠点へのアクセス性が向上
  - ➡地域防災力の向上により、災害への確実な備えに



## 5. 道路整備による多様な効果③【安全・安心、産業振興】

### 【安全・安心】地域内の安全な通行の確保

#### ①安全・安心の確保

- ・歩道未整備区間の解消
- ➡自転車利用者、歩行者の安全性を確保



### 【産業振興】地域経済の活性化

#### ①物流の効率化

- ・徳島中央卸売市場までの搬送時間が約5分短縮
- ➡農作物等の輸送の効率化
- ➡新鮮で安全・安心！ひろがる「とくしまブランド」戦略へ貢献



## 6. 事業評価結果

### 貨幣換算可能な整備効果

- ・ 走行時間短縮便益
  - ・ 走行経費減少便益
  - ・ 交通事故減少便益
- 計 **170.4億円**  
(現在価値化後)



### その他の便益

#### 医療

- ・ 救命率の向上効果
- 計 **16.7億円**  
(現在価値化後)

13.3億円

#### 環境

- ・ 大気汚染や温暖化防止効果 0.6億円
- ・ 騒音低減効果 2.8億円

※費用C=141.7億円 (現在価値化後)

$$B/C = 1.2$$

(参考) その他の便益を含むB/C=1.3

### 貨幣価値に表れない整備効果

#### 防災・減災

- 緊急輸送道路ネットワークの強化  
⇒ 道路の走行性、安全性が向上  
⇒ 国道55号の多重性を確保
- 災害拠点、避難場所へのアクセス強化  
⇒ 地域防災力が向上

#### 安全・安心

- 安全・安心の確保  
⇒ 歩道未整備区間の解消

#### 産業振興

- 物流の効率化  
⇒ 輸送の効率化

■ 今後の対応方針(案)

**事業継続**